

まちづくりのヒント集

— 第7次高浜市総合計画 —

～ ひとりにできること・みんなでできること ～

目標（１）協働推進	
ずっと住み続けたいまちを みんなで一緒につくります	
ひとりで	■ 高浜市公式LINEに入ってつながろう。 ■ 自分の得意なこと、やりたいことを地域に活かしてみよう。 ■ 地域のお祭りや行事に参加しよう。 ■ いろいろな場に顔を出して、地域に出るきっかけを探してみよう。 ■ 子ども食堂のことを知ろう、そして応援しよう。
みんなで	■ 地域住民の様々な特技を活かし、小さな困りごとの解消や小規模な業務を請け負うことで、自主財源の確保につなげ、交付金のみに頼らず独自のまちづくりに活かしていく。 ■ 困りごとや相談事がある住民に対し、気軽に話ができるような「かけこみ寺」のような場を創出する。 ■ まちづくりに関わるやりがい・楽しさを広め、まちづくりを担う人材育成に取り組む。 ■ 校区内の団体相互の連携・協力関係を育む。 ■ 団体の課題や問題をざっくばらんに協議しあえる場をつくろう。
SDGs	  

目標（２）多文化共生	
お互いを理解し、支え合い、誰もが地域の一員として活躍できるまちをつくりま	
ひとりで	■ 日本人も外国籍の人も、あいさつなどお互いに声をかけ合おう。 ■ 食を通じて交流しよう。 ■ 地域のイベントに参加してもらえるように声をかけよう。 ■ 「やさしい日本語」で話そう。

	■ 差別偏見を持つのをやめよう。
みんなで	■ 学区内に多く居住する外国籍住民との交流を図る（各種イベントなどへの参加、各国の料理自慢等）。 ■ 多文化への理解を深めるためこちらから交流していこう。
SDGs	

目標（３）DX（デジタルトランスフォーメーション）推進 時間と場所を選ばない行政サービスを提供します	
ひとりで	■ マイナンバーカードのことを知って、取って、使おう。 ■ スマートフォンの使い方を知って、知らない人にも教えてあげよう。 ■ 市役所に行く・聞く前にデジタルで手続きできるか調べよう。 ■ コンビニで証明書をとって、便利さを友人に伝えよう。 ■ オンラインで講演会を見て（聞いて）みよう。
みんなで	■ 高齢者がLINEやZoomといったツールを使用できることを目指し、タブレットを用いて教室を開催する。 ■ 友人と情報交換、発信などができるように楽しく学ぶ「PCスマホ教室」をはじめよう。 ■ まち協や町内会など、各種団体の活動予定をカレンダーとして公開しよう。 ■ IT関係（広報）の作業量増加に対応する人材を確保していこう。
SDGs	

目標（４）情報発信・シティプロモーション まちのことを知って、高浜市を応援したいという想いを育みます	
ひとりで	■ SNS（TikTok・YouTube）で高浜市を紹介しよう。 ■ でか落花生を広めよう。

	■ 勝手に観光大使になって一人ひとりがまちをPRしよう。 ■ 高浜市公式LINEに登録し、知り合いにも登録してもらおう。 ■ 市民記者になろう。
みんなで	■ 地域の特色を活かし、伝統を見直し、まちへの愛着を深める事業を展開する。 ■ 季節の風物詩の見ごろに合わせて、市内外に魅力を周知する ■ 散策マップ図を公共施設などに設置します。 ■ 会報やホームページなどでまちの情報を発信します。 ■ 各団体のイベント情報を収集して公開する仕組みをつくろう。 ■ まちづくり協議会や地域の主要団体の活動を紹介して、地域住民に各団体への理解を深めよう。
SDGs	

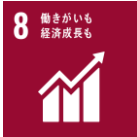
目標（５）子育て・子育て 多様な主体が子育て・子育てを支えます	
ひとりで	■ 親子で参加できる行事に参加しよう。 ■ 子どもに対する言葉かけのおもしろいガイドブックを作ろう。 ■ ブックドライブで本を有効活用しよう。 ■ 子育てのイベントに参加しよう。 ■ ふれあいサービス（社会福祉協議会の有償ボランティア）に登録してみよう。
みんなで	■ コミュニティスペースを解放して、子どもたちが自由に遊べる場とする。 ■ 親子を対象に、地域の方の力を借りて工作教室など各種教室を開催する。 ■ 子育て中の親向けの各種教室を開催する。 ■ 「子どもの夢/やってみたい」を子どもが考えて大人がサポートする仕組みづくりをする。 ■ 子育てについて先輩のアドバイスが聞ける、悩みを相談しあえるなどの場をつくる。

SDGs	    
------	--

目標（６）学校教育	
自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます	
ひとりで	■ 地域・学校のイベント・活動に参加して、子ども同士、親同士の交流をはかろう。 ■ 学習支援ボランティアに参加しよう。 ■ 地域で活躍する団体を知り、交流をもとう。 ■ いろいろな学区の地域活動に参加して、異校種間で交流しよう。 ■ 子どもの成長のために自分ができることに取り組もう。
みんなで	■ 児童を対象に不審者に遭遇した時に自分自身で守るための講座を開催する。 ■ 子ども１１０番のぼり旗などを設置し、児童が下校時にすぐに駆け込める体制をつくる。 ■ 青少年の非行防止に関する講演会や、勉強会などを通して、地域での子育てを考え、実践する。 ■ 児童の登下校時に、通学路の交差点で交通立哨を実施し、交通安全啓発と声かけを行います。
SDGs	 

目標（７）生涯学習・文化・スポーツ	
学びで人がつながり合い まちを支える力をみんなで育みます	
ひとりで	■ 地域のイベントに友人と一緒にしてみよう。 ■ ゲームやオンライン上で理想の高浜市を創造・表現してみよう。 ■ 年１回はかわら美術館・図書館に行こう。（森前公園に隠された水生生物のレリーフを探してみよう）

	■ 学んだことを友人に話してみよう。井戸端会議をしよう。 ■ 子どもと一緒にスポーツしよう。
みんなで	■ 子どもによるお店体験、踊りや、楽器演奏等行い地域のふれあいを育む。 ■ ごく身近に知識、教養の資材を提供するため、図書の保管管理を行う。 ■ 地域の中で、いろいろな技能の講師に登録していただき、講師となって、世代間交流や健康増進、子育て支援をするため、健康体操等さまざまな講座を開催します。 ■ 自然とふれあう菊人形づくりを体験して、ふるさとの文化を体験してもらおう。 ■ 地域の魅力を活かし、世代間や異年齢同士の子どもが交流でき、地域の中で子どもも大人も活躍できる機会を創出する。
SDGs	  

目標（９）産業 地域経済を活性化し、元気なまちをつくります	
ひとりで	■ 地産地消に心がけよう。 ■ 市内の店舗や商品をSNSを活用してPRしよう。 ■ 自分たちが食べているものや使っているものが、どうやって作られているか考えてみよう。 ■ 市内のお店で買い物をしよう。 ■ 地場産業の魅力を再発見してみよう。
みんなで	■ 様々な団体とタイアップし、自然資源などの魅力PR、集客・交流イベントを実施する。
SDGs	  

目標（１０）環境	
人と地球にやさしいきれいなまちをつくります	
ひとりで	■ 市や町内会、まち協の清掃活動に参加してみよう。 ■ プロギング（ジョギングしながらごみ拾いをするフィットネス）をしよう。 ■ ごみはしっかり分別しよう。 ■ ごはんを残さず食べよう。 ■ 家庭で種をまこう、花を植えよう。
みんなで	■ 美化活動として道路のごみ拾いや、公園の草取り等の活動を行う。 ■ 堤防の環境維持管理のため、草刈り等を行う。 ■ 関係団体とタイアップして資源回収を行い地域の交流、世代間の交流を図ります。 ■ 野鳥観察で自然と共生を学ぼう。 ■ 高浜の花『菊』を育てきれいな花を咲かせよう。 ■ 稗田川沿岸などを、四季折々の花や緑で彩る活動を行う。
SDGs	     

目標（１１）福祉	
その人らしく安心して生活できる 地域共生のまちづくりを進めます	
ひとりで	■ 日ごろからいろんな人にあいさつをしよう。 ■ ヘルプマークを付けていたり、車いすや杖をついている人がいたら、手伝えることがないか声をかけよう。 ■ 認知症サポーター養成講座に参加して、対応方法を学ぼう。 ■ 困窮・認知症・障がいに対する理解を深めよう。 ■ 障がいを自ら体験するイベントに参加して当事者意識を深めよう。
みんなで	■ 日ごろからいろんな人にあいさつをしよう。 ■ ヘルプマークを付けていたり、車いすや杖をついている人がいたら、手伝えることがないか声をかけよう。 ■ 認知症サポーター養成講座に参加して、対応方法を学ぼう。 ■ 困窮・認知症・障がいに対する理解を深めよう。

	■ 障がいを経験するイベントに参加して当事者意識を深めよう。
SDGs	   

目標（１２）健康 一人ひとりと地域全体の健康づくりを応援します	
ひとりで	■ １年に１回健康診断を受診しよう。 ■ 定期的におうちで体重・血圧をはかってセルフモニタリングしよう。 ■ 歩いてスタンプラリーをしよう。 ■ インスタ映えする場所を投稿して外出意欲を促そう。 ■ 地域の行事に参加しよう。
みんなで	■ 認知症予防コグニサイズ体操に取り組む。 ■ 料理教室を開催し、手や頭を働かせることにより認知症の予防も同時に行う。 ■ 健康な身体の維持を狙いに、高齢者を対象として、講師による介護予防体操と健康講話を実施する。 ■ 認知症に関する知識の普及により、予防と支援をめざし、認知症サポーター養成講座を市と協働で開催する。 ■ 認知症カフェを定期的に開催しよう。 ■ 認知症サポーターを増やそう、理解者を増やしていこう。
SDGs	  

目標（１３）防災・防犯 防災・防犯の意識が高い まちづくりを目指します	
ひとりで	■ 避難袋の準備・点検・入れ替えをしよう。 ■ マイ・タイムライン（避難行動計画）を作成しよう。 ■ 自宅の防犯対策（鍵・防犯フィルム・防犯カメラ・センサーライト等）

	をしよう。 ■ 備蓄品を管理しよう。(ローリングストック法など) ■ 防犯カメラ設置推進地域のパネルを掲示しよう。
みんなで	■ 青パト講習会に参加し、青パト車による防犯パトロールを実施します。 ■ 近い将来予想される大災害発生時に対応できるよう、各団体が一堂に集まり訓練を行う。 ■ 地域の防災力向上のため、合同の防災訓練を実施する。 ■ 犯罪情報や不安箇所などの情報を警察や市役所と連携して把握し、地域でその情報を共有する。 ■ 防犯の専門家を育成し、地域にひろめていこう。 ■ 登下校の見守りと交通安全を地域で行う仕組みをつくろう。
SDGs	